

## 【プログラムのねらい】

- ・普段の何気なくしている子どもへの言葉掛けやかかわりを振り返り、親と子の愛着の絆を強める言葉掛けをすることの大切さに気付く。
- ・人間形成の基礎となる、子どもの愛着形成を促進するため、親子の応答的な言葉掛けやかかわり方を広げる。

## 【プログラムの展開例】

時間	進め方	準備
10分	<p>▶ <b>アイスブレイキング</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間づくりの遊びを行い、参加者のリラックスした雰囲気づくりをする。</li> <li>・他者の意見を否定しない、秘密は守るなど、グループのルールの確認と本日の活動の目的を明確にする。</li> </ul>	P2「アイスブレイキング各種」参照
10分	<p>▶ <b>Work</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活の様々な場面を振り返り、自分自身の子どもへの言葉掛けの特徴についてメンバー一人一人の意識化を図るようにする。</li> <li>・資料を見ながら、語り掛ける、見本を見せる、一緒にする、最後まで聞く、代弁する、見守る、誘い掛ける等、子どもへの言葉掛けやかかわりの種類について意識を広げてグループワークに参加できるようにする。</li> </ul>	エピソード・ワークシート  資料
30分	<p>▶ <b>グループワーク</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・普段の子どもへの言葉掛けやかかわりについて気付いたこと、自分の気持ちが子どもに伝わって嬉しかったこと、どうしたらいいかわからないなど情報交換し、言葉掛けの幅を広げる工夫について考え合う。</li> <li>・司会進行、書記、発表者は、各グループのメンバーで決め、主体的なグループワークになるよう、指導者役は側面から見守る。</li> </ul> <p>▶ <b>発表とまとめ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各グループの発表者は、話し合った内容を発表し、全体のメンバーの共有を図る。</li> </ul> <p>▶ <b>アドバイス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者役は、発表された言葉掛けについて、カテゴリー分けをしながら、意味づけて整理し、幅広い言葉掛けについて理解が深まるように助言する。</li> <li>・0歳児が気持ちを表す行動を受け止め、応答的な言葉掛けやかかわりを豊かにすることが、人間形成の基盤となる子どもの愛着形成につながることをアドバイスする。</li> </ul>	5名程度のグループづくり
10分	<p>▶ <b>振り返りシート</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メンバー一人一人が、このプログラムで得た言葉掛けへの気付きを生かし、子どもとの愛着関係を強める子育てを奨励する。</li> </ul>	振り返りシート